

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2023年3月2日時点)

➤ **ウクライナ軍が南部及び東部の露軍への反撃を継続**する一方、**露軍は東部における占領地拡大に向けた作戦**や各地の**民生インフラに対する攻撃を継続**している模様

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: **死者5937人**(ショイグ国防相発言22年9月21日)
: **死者約14万9890人**、戦車3395両、装甲車両6638両(「ウ」国防省3月1日)
: **死傷者約18万人**(クリストファーセン・ノルウェー軍参謀総長1月22日)
「ウ」軍: **死者最大約1万3千人**(ポドリャク「ウ」大統領府長官顧問22年12月1日)
: **死傷者推定10万人以上**(クリストファーセン「ノ」軍参謀総長1月22日)
「ウ」市民: **死者8101人以上、負傷者1万3479人以上**(OHCHR2月27日)

シムス米統合参謀事務局作戦部長は、議会下院軍事委員会において、米における「ウ」軍人への**パトリオット地对空ミサイル運用方法の訓練と装備提供の初回分が間もなく完了**する旨発言(2月28日)

ベラルーシ反体制派は、同国内に展開する露軍の**A-50早期警戒機1機をUAVで攻撃し、損傷させた**旨発表(2月26日)

「ウ」軍参謀本部発表によれば、**露軍はドネツク州及びルハンスク州全域を占領する企図の下、ハルキウ州クピャンスク並びにドネツク州リマン、パフムート、アウジーウカ及びシャフタルシケの各方面において兵力を増強しつつ引き続き攻勢に出ている**模様(2月27日)

ゼレンスキー大統領は、**東部ドンバス地域における作戦に責任を有するモスカリョフ統合部隊司令官を解任**(2月26日)



出典:ウクライナ政府ポータルウェブサイト

- 「ウ」はポーランドから**レオパルド2A4戦車4両を受領**。キーウにおける式典にモラヴィエツキ「ポ」首相及びシュミハリ「ウ」首相が参加(2月24日)
- ドヴォルチク「ポ」首相府長官は、提供済のレオパルド2A4戦車4両に加え、**同戦車10両並びにT-72及びPT-91戦車計60両を今後数週間で「ウ」に提供**する旨発言(2月26日)

- 主要都市(下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点(接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- ☀ 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ☀ ウクライナ軍が奪還した地域



- スキビツキー「ウ」国防省情報総局副局長は、**春から夏にかけての作戦行動が非常に困難なものになる**との見方に言及(2月25日)
- 同副局長は、「ウ」軍の**春季攻勢は、南部(クリミアとロシア本土の間)における露軍の戦線にくさびを打ち込むことを戦略目標の一つとしており、反転攻勢の目標はクリミアを含む被占領領土全ての解放である**旨発言(2月26日)